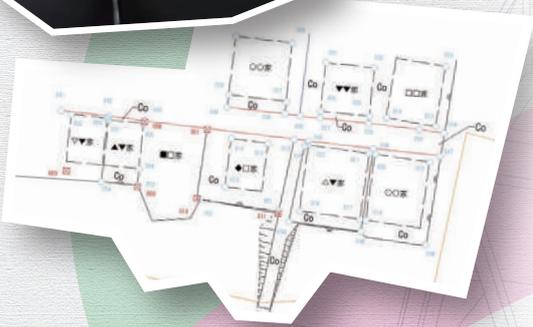
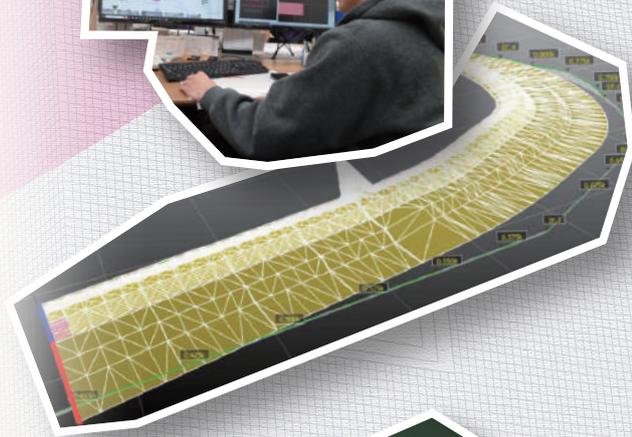


茨城での就職に
まちづくり
コンサルタント
という選択肢

茨城×ま まちづくり コンサルタント



「まち」も「ひと」も輝く明日へ ～信頼・技術・挑戦の100年企業を目指して～

地域の価値を共創する まちづくり コンサルタント

安全で快適で暮らしやすい環境を提供することで、「まち」や、そこで暮らす「ひと」たちが、輝く明日を目指します。また、60年の歴史の中で培ってきたまちづくり・総合建設コンサルタントとしての“信頼”と“技術”をさらに高め、自由な社風を活かし、若いスタッフを中心に、常に“挑戦”し続ける姿勢を共有し、“100年企業”を目指します。



私たちとともに、
より豊かな地域社会の実現を
目指しませんか？
ミカミにはあなたの個性が輝き、
数多くの経験から成長を実感
できる環境があります！



採用担当

1つでも当てはまったら、ぜひミカミへ！

- チームで何かを成し遂げるのが好き
- 新しいことにチャレンジしたい
- より多くの経験を積んで成長したい
- 絵や言葉で表現するのが好き
- まちづくりで社会に貢献したい
- 便利で安心な公共空間づくりに貢献したい
- 道路や公園などインフラ施設の設計に興味がある
- 自治体のコンサルティングに興味がある

まちづくり事業部

P.3

インフラマネジメント事業部

P.7

ミカミ社員の声

P.11

福利厚生のご案内

P.13



未来を見据え、構想から具体化に向け、幅広く支援！

まちづくり 事業部

調査

企画や計画のために必要となる様々な調査を行います。統計などによる都市全般に関する基礎的な調査、特定の機能や施設を対象とした需要調査、まちづくりや個別政策に対する市民の意向調査、事業候補地の給排水施設の調査など、調査項目は多岐にわたります。構想立案や計画策定に必要な確度の高い成果を上げられるよう、適切に調査します。

目的に応じて
最適な手段を見極め、
調査を実施することが
重要です！

GISやAI、
GPSでの分析など
様々な技術も活用します！

あなたの身近にある
住宅地や商業地も、
区画整理事業で整備されて
いるかもしれません！

「都市計画の母」
とも言われる市街地整備の
中核的な手法です！

区画整理

正式名称は、「土地区画整理事業」と言い、道路や公園などを整備するとともに、地権者の土地の有効活用を図るための面的な地区整備手法です。土地の権利を扱うため、とても繊細な業務です。私たちは豊富な実績で培ってきた技術力を活かし、事業の企画から調整、法手続き、事業の運営まで、幅広く対応します。

企画

魅力あるまちづくりのビジョンや、賑わいを生む活性化策など、地域に新たな価値を提案する構想づくりで、持続可能な地域づくりを支援します。地域の個性が輝き、より多くの共感を得られるビジョンを描くことで、行政・住民・民間企業による協働のまちづくりを後押しします。ワークショップやイベントの企画・運営等も行い、まちづくりの機運を高めます。

構想づくりは
社会の流れを読む力と
地域のニーズを掴む力が
必要な仕事です！

法令や現地の条件、関係者の意向など
必要な情報を漏れなく正確に把握し、
検討を重ねます！

未来を見据え、目指す姿を
ビジョンとして取りまとめる！
まちづくりの方針が決まる
重要なステップです。

計画

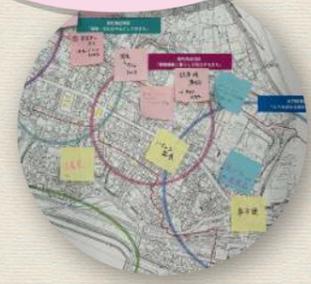
まちづくりのビジョンを実現するためには各種制度や法規制、地域の課題、採算性などの条件をクリアしなければなりません。事業化に向けた行政計画の策定や、事業調整・事業計画の検討、都市計画関連の法手続きなど、最適な計画づくりで、ビジョンの実現を支援します。関係者・関係機関と綿密に調整し、実行性と実効性のある計画を策定します。

様々な可能性を想定し、
最適な計画を
策定していきます！

官民連携

企画から調整・計画、実施まで市民主体のまちづくりに伴走します。「まちづくりは人づくり」と言われるように、まちに関わる人がそのまちの未来をどう考え、どう行動するかがとても大切です。地域の課題だと距離を置かず、まずは自分のために、自分ができることからやってみる。仲間を増やして挑戦してみる。そんな等身大のまちづくりに伴走し、地域の未来を共創します。

時に慎重に、時に大胆に、
前例に縛られない柔軟な発想と
それを実現するコミュニケーション能力
& 行動力が必要です！





PROFILE 2023年度入社 (H.Sさん)

- 学生時代に学んでいたことは？
文学学部で、まちづくり・地方創生を学びました。
- 入社したきっかけ・理由は？
合同説明会でミカミを知り、大学時代に学んだまちづくりの知識を活かして地元で貢献したいと思ったため。
- 仕事の内容は？
行政と民間が連携した「官民連携」のエリアプラットフォームを運営しています。市民向けのワークショップ運営や SNS での広報活動など、市民の声を直接聞く機会も多いです。

主に企画部門を担当

顧客との打合せで
外出する1日をご紹介します！



外へ打合せに出たときのランチも楽しみの一つです！



午後の打合せに向け、最終確認を行います。資料の内容や協議の流れを確認し、資料は人数分印刷して持参します。記録がしやすいように、ボイスレコーダーやPCを持っていくことも。アルコールチェックをしたら、社有車で出発！道中で昼食をとります！

AM: 打合せ準備

コアタイムは10～15時。夜遅くまで仕事を頑張った次の日は遅めに出勤したり、夕方に予定がある日は早めに退社したり、柔軟な働き方ができています！



フレックスタイム制を利用して10時出社

打合せ先へ出発

11:30

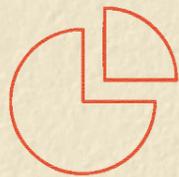
お昼休み (1時間)

上司や部下と調整しながら皆で作っています

AM: デスクワーク



次の打合せに向け、資料の作成を行います。資料には、発注者に説明するものだけでなく、地域住民を対象とした説明会資料やアンケート調査票もあるため、分かりやすい文章表現にしたり、図面やグラフ、表を入れたりなど、工夫が欠かせません。



保育園の開園時間の都合もあるので9時出社は有難い！

保育園に子どもを預ける



09:00

時短勤務のため9時出社



13:00

14:00

休憩

15:00

打合せ開始

打合せ終了
現地調査へ



現地調査から帰社
議事録の作成

16:30

時間休を利用して早めに退社
保育園にお迎えへ



そのほかにテレワークがあるのも働くママにとって非常に魅力です！

子の体調不良による早退が頻繁・・・
時間休があることは助かります！！

主に計画部門を担当

時短勤務で働く社員の社内で作業する1日をご紹介します！



PROFILE 2017年度入社 (A.Fさん)

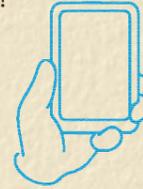
- 学生時代に学んでいたことは？
情報学部で、まちづくり・地方創生を学びました。
- 入社したきっかけ・理由は？
茨城に戻って地元で貢献できる仕事がしたいと思ったため。
- 仕事の内容は？
自治体の将来都市構造の方針（都市計画マスタープラン等）に基づき、各種計画の実現化に向け、地区の現況整理や意向調査を実施し、抽出した課題に対する方策の検討や計画図の作成、概算事業費の算出等を行っています。



現場の備品に不足はないか
利用状況はどうか確認します！

打合せは、顧客と課題に対する認識をすり合わせたり、業務の進め方を決定したりする重要な場です。適宜メモを取りながら、思ったことはその場で積極的に発言します。打合せ後は、官民連携で実証実験を行っている現場を見回り！会社に戻って打合せの議事録を作成したら、週末に行う市民向けワークショップの開催案内を SNS に投稿します！多くの人に見てもらうために、夕方に投稿するよう意識しています。SNS やワークショップの運営など、市民の皆さんと直接繋がりが持つ業務が多いのも、企画分野の仕事の面白いところです！

PM: 打合せ+現地調査



SNS 投稿

ワークショップ準備

18:00



19:00
退社

PM: オンライン講習会



休憩もできる環境で
集中力も更にUP！

外部主催の講習会などは、希望すれば自由に受講できる教育体制で、自分が興味のある分野の知識を深めることができます。最近ではオンライン配信の講習会も多く、2階個別ブースで受講するなど、集中して勉強できる環境が整っています。

今の姿を正確に把握し、最適な姿をデザインする！

インフラ マネジメント 事業部

わたしたちのまちの「健康診断」。目で見て、触って、悪いところを探す仕事です！

ストック調査

まちを支えるインフラは、年々使われる中で少しずつ疲労します。補修や交換をせずに放置すると、ケガや事故の原因になります。定期的に「健康診断」し、適切にメンテナンスすることで、トータルコストを抑えながら長期間安全に使用することができます。持続可能な社会を実現するために不可欠な仕事で、まちの「健康診断」は多くの分野で役立っています。

現状の確実な把握と、データに基づく適切な判断が求められます！

現場での体力と専門知識、そしてドローンなどのテクノロジーを活用することが求められます！

測量は、未来のまちを描く「スタートライン」となる大切な仕事です！

測量

測量は、土地の形や高さ、広さ、位置などを正確に測ってデータを作る仕事です。このデータは、建物や道路をつくる設計図の元になることはもちろん、まち全体の未来を計画するためにも欠かせません。最先端の機器や技術を使って、細かいところまで正確に測るのがプロの仕事です。測量があるからこそ、安心して快適なまちづくりを進めることができます。

補償

新しい道路や建物、公園を作るときに必要なのが「用地補償業務」。工事で使う土地をお借りしたり、買い取ったりする際に、土地の持ち主や関係者の方に納得していただく必要があります。そのために移転が必要な建物や塀、看板などの工作物、庭木や果樹などの立木の調査を行います。財産の権利を守り、安心してご協力いただける、適正な補償金算定を行う仕事です。

現地を調査し、補償金を算定する仕事は正確性が求められます！

公平かつ円滑な補償を行うことで、地域の未来を支える役割を果たしています！

現場に入り、工事の完成を見届ける「現場の司令塔」として活躍する仕事です！

施工監理

施工監理は、ただ「工事を進める」だけではありません。「現場の司令塔」として、工事が順調に進むようにスケジュールを管理し、計画通りの仕上がりを目指して、細かいところまでチェックすることが必要です。また、現場作業員の安全を守り、事故ゼロを目指すことや、無駄を省いて予算内で効率的に進行し、プロジェクトが無事に完了するように監理する重要な仕事です。

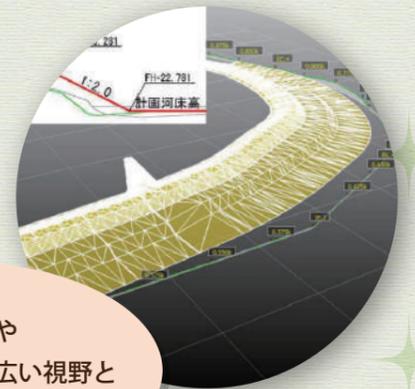
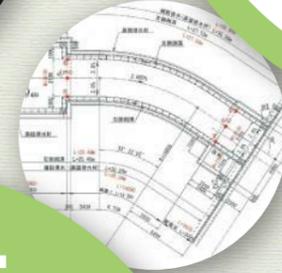
プロジェクトが形となり、多くの人々に利用されて喜ばれることが、達成感につながります！

「完成が待ち遠しい！」そんな空間づくりに携われるのが、設計業務の醍醐味です！

設計

設計業務は、道路や橋、公園など、皆が使う大切な場所や空間を作るためのアイデアをカタチにする仕事です。誰もが安心して使える空間をデザインします。強度や耐久性を計算して、利用者が安全に長く使えるような設計をしたり、人や自然と調和する景色を演出したり、考えたことが具体的な形になる、創造的でやりがいのある仕事です。

地域のニーズや自然環境への配慮、幅広い視野と責任感が求められます！



PROFILE

2018年度入社 (T.Oさん)

●学生時代に学んでいたことは？

大学ではバイオセラピー、その後専門学校で測量を学びました。

●入社したきっかけ・理由は？

合同説明会での説明がとても丁寧で、いい会社だと思ったため。

●仕事の内容は？

測量分野では、事業の基礎となる基準点の観測や図面の作成などを行います。補償分野では、事業に必要な土地を買う「用地買収」のために、建物などを調査し補償金を算定しています。

測量・補償部門を担当

測量のために
外で作業する1日
をご紹介します！



TSは、角度と距離を
観測してすぐに数値化
してくれる優れモノです！



ドローンでの
空中写真撮影も
測量部門の仕事です！

トータルステーション (略してTS) などの測量機器を使って、図面を描くために現場を観測します。
1mm以下の精度が求められる作業であるため、正確な観測をする必要があることから、チームで協力して慎重に作業しています。

AM: 測量作業

現場は安全第一！
ケガや事故防止のため、
適度に休憩を挟みます！



測量作業スタート

09:00

測量機器等を
準備して現場へ出発

08:00

メジャーなどの
測定器具を
持っていきます

現地調査へ
出発

現地調査
スタート

AM: 現地調査



道路を設計するために、現地調査を行います。住宅地では、道路に隣接している出入り口の高さや擁壁、側溝の大きさ、水の流れなどを確認します。現地調査は、顧客からもらった資料との違いや地区の課題を発見する面白さ、それらを顧客に伝えるためにどんな写真を撮って資料に入れるか、考えながら調査する楽しさがあります！



会社でお弁当を
注文して
ランチタイム♪

現地調査から帰社

お昼休み (1時間)



11:30

11:00

休憩

10:30

現地調査終了



13:00

休憩

14:30

測量作業終了

15:30

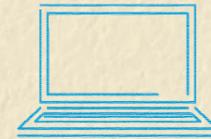
休憩

16:00

現場から帰社
観測データの整理

PM: 測量作業・現地調査の整理

現場で観測したデータをパソコンに取り込み、ひとつひとつの位置情報を結ぶと、いつの間にか地図になっているのが面白いです。ここで作成した図面が、企画・計画業務、設計業務などあらゆるまちづくりのベースになるので、とてもやりがいのある仕事です。



測量部門は
まちづくりのベースとなる
役割を担っています！

退社



テニス部を立ち上げ
皆で汗を流し
交流を深めています！

退社してクラブ活動へ

17:30

好きなタイミングで
休憩が取れて、作業効率も
上がります！

PM: 現地調査結果の整理



上司とは業務以外の
話もできるフランクな
関係です！

設計部門を担当

道路設計のために
現地調査をする1日
をご紹介します！

現地調査の結果を整理し、顧客に道路計画を提案する資料を作成します。相手が何を重視しているかを考えながら、必要な基準書やマニュアル等を活用し、わかりやすく説明できるように工夫します。道路設計は、交通量などの数字をベースに根拠を示しながら説明できるため、誰に対しても自信を持って提案できる場所がとても楽しいです。自分が考えて提案したものが実際に整備され、多くの人々に利用されるのは非常に嬉しいです。人々の生活を支え、地図として残るものを計画できることが設計の魅力です！

PROFILE

2020年度入社 (R.Sさん)

●学生時代に学んでいたことは？

政治経済学部で、経営学を学びました。

●入社したきっかけ・理由は？

会社説明会で若手社員の方々と直接交流する機会があり、活気に満ちた雰囲気を感じたため。

●仕事の内容は？

公共インフラに関わる設計を担当しています。具体的には、住宅地内の道路など、私たちの身近な場所や空間の設計を行っています。地域に暮らす人々や訪れる方々が使いやすいよう、快適で安全な道路の設計に取り組んでいます。



就活生に
伝えたい!

ミカミ 社員の声

若手からベテラン
まで、12名に聞いて
みました!

Q

実際に入社して思うことは?

入社5年以内の
若手社員
に聞きました!



自分たちが考えたことが、実際に出来ることで、世の中の人々の生活に貢献できるというのが一番大きな魅力です。仕事を通じて、多くの人との関わりから得る学びや発見があるのも、ミカミの仕事の良いところだと思います。実際に工事中の現場や竣工後の姿を見ると、仕事が大変であったとしても、大きなやりがいを感じます。現在担当しているプロジェクトの現場で工事が始まり、完成した姿を見るのを楽しみにしています。



入社して実感したのは、若手社員がチャレンジできる環境が整っていることです。入社1年目から幅広い業務に携わることができ、実践を通じて専門的な知識や技術を習得できる環境だと思います。また若手もベテランも一緒になって、みんなで考えて創り上げていく業務の中では、年齢や経験に関係なく発言でき、個々の意見を尊重し、取り入れてくれるフラットな環境なので、積極的にチャレンジできる環境だと思います。



ミカミは社員と交流するイベントが豊富だと思います。忘年会や社員旅行だけでなく、若手社員が中心となって作成している社内広報誌「みみか」や、ベテラン社員と若手社員が隔てなく活動しているクラブ活動などがあります。普段の業務では関わる機会が少ない社員とも交流する機会があること、活動を通してコミュニケーションの質が上がり、更に業務の質が上がる、などのメリットもあります。参加者の大半が楽しいからという理由で参加しています。

Q

仕事のやりがいは?

ミカミを支える
ベテラン技術者
40代-50代の社員
に聞きました!



私は土木設計の仕事を担当しております。発注は県や市町村で、発注者も良い物(設計)をつくろうという意識が高いので、土木設計の仕事は発注者と一緒に頑張れる、やりがいのある仕事です。土木設計の仕事の醍醐味は、自分が設計した道路や公園が実際に出来ることです。自分が設計した道路や公園を地域の方々が利用している姿を見ると、社会に貢献していると実感できます。納期に追われ、忙しい日もありますが、その中で仕事を進める上でのポイントをつかみ、発注者と協議し、効率よく設計を仕上げたときの達成感は、半端ないです。



『技術、知識、経験を活かせるフィールド』
社会インフラやまちづくりの基盤を支える重要な測量業務を担当しています。現場で自然と触れ合いながら、最新技術を駆使して精密なデータを取得し、業務を遂行します。業務を通じて知識や経験を積み、達成感や成長を実感できる仕事です。チームで協力しながら成果を形にし、後に完成する道路、公園やまちを見届ける喜びも大きな魅力です。暮らしやすいまち、安全なまち、美しいまち。まちづくりの“はじめての一步”を支えていることに“誇り”を持っています。



私は主に土地区画整理事業の業務を担当しています。土地区画整理事業は、行政(国・県・市)、土地所有者、地域住民、事業者(建設業者・開発業者)など、多様な関係者との調整や交渉を必要とし、円滑なプロジェクト推進能力が求められます。業務を進める中で、挑戦しながら成長し、社会貢献を実感できるとともに、チームで協力し困難を乗り越えたときには、大きなやりがいを感じることが出来ます。あと数年で入社時から20年関わってきた地区の事業が完了するのを考えると、感慨深いです。

Q

今、チャレンジしていることは?

第一線で活躍する
20代-30代社員
に聞きました!

今、私がチャレンジしていることは設計業務に必要な技術や知識を習得することです。これまで測量を担当しておりましたが、技術の幅を広げるために1年前に設計担当に移りました。設計業務は、道路設計一つ取っても現場ごとに異なる条件があり、そのたびに挑戦と試行錯誤を繰り返しています。このような点で、測量とはまた違った難しさがあります。まだ経験が浅く、不安なこともあります。日々の業務を通じて自分を成長させ、確かな技術を身につけていきたいと思っています。



当時採用を担当されていた社員の方の人柄に惹かれ、都市計画のことなんて何も分からないまま、勢いで入社した私ですが、それから7年が経ち、最近は資格取得にチャレンジしています。日々の業務に取り組むうちに、やっと都市計画に関する専門用語も理解できるようになってきて、技術士やシビルコンサルティングマネージャ(RCCM)という、学生時代には聞いたこともなかった専門的な資格の取得を目指しています。立派な技術者となれるよう、これからも頑張ります。



日々行っている営業活動は、小さなチャレンジの繰り返しだと思っています。国や県の出先機関や市町村役場の方々など、やり取りする相手はベテランの方々です。今まで取引のないお客様や話したことがない方に、会社のPRから始まり、仕事の話につなげ、情報を得て提案をしていくのは、とてもエネルギーが必要ですが、最初の一步を踏み出すことが営業では大切です。仕事の話ができるように、会社のことや業務の知識も少しずつですが吸収出来てきました。これからも仕事を通して知識を深め、常に恐れず前に進むファーストベンギンになりたいです!



Q

長年勤めて思うことは?

勤続30年超の
大先輩
に聞きました!

ミカミに入社して30年になりますが、とても働きやすい会社です。会社のイベントも様々あり、社員同士の交流の場も多いと思います。また、資格取得など様々なことにチャレンジをする機会も与えてくれます。仕事においても、コミュニケーションをはかり、様々な意見を取り入れながら、進めることができます。また、忙しい時や困った時などは、上司や同僚が協力してくれます。このように楽しく働くことができたから、長年勤めてこれたのだと思います。



入社して34年が経ちました。これまでに、まちづくり(区画整理)、設計、営業、そして東北支店での復興関連業務など、さまざまな仕事を経験してきました。入社した頃は何も分からなかった私ですが、いろいろな分野に挑戦できる環境のおかげで、たくさんのことを学びながら成長できたと思います。自分が関わった道路や施設が地図に残り、茨城や宮城の暮らしに役立っていると感じると、とても誇らしい気持ちになります。



ミカミは、地域に根ざしたまちづくりコンサルタントとして地域のさまざまな地域課題解消のため、幅広い分野の業務を行っています。そのため、一つの分野の仕事にとらわれず幅広い分野の仕事に関わってきました。これが結果として技術者としてスキルの幅を広げ、スキルアップに繋がりました。地方で、またこれからこの業界を目指す方は、技術者として一つの分野の専門性を高めることも重要ですが、さまざまな仕事を経験し幅広い知識で事業をコントロールできるコーディネーターを目指してはいかがでしょうか。



充実してます!! ミカミの福利厚生

年間所定休日 120日以上

- ✓ 土日・祝日休みの完全週休2日制
 - ✓ 年末年始休暇あり
- 2024年度実績 12/28～1/5で9連休

柔軟に使える 有給休暇

- ✓ 年次有給休暇は初年度10日付与（入社2か月後に付与）
- ✓ 勤続年数に応じて年最大20日付与（繰越上限20日）
- ✓ 1時間単位で取得できる時間休あり（年間上限40時間）

フレックスタイム制

- ✓ コアタイム 10:00～15:00
- ✓ フレキシブルタイム（始業）7:00～10:00
（終業）15:00～19:00

豊富な 資格手当

- ✓ 約20種類の資格を対象に資格手当を支給
- ✓ 資格所有者に資格手当を支給（例：技術士3万円/月）
- ✓ 特定資格は取得時に報奨金を授与（例：技術士30万円）

特別有給休暇

- ✓ 夏季休暇3日間（7月中旬～9月中旬の間で任意に取得）
- ✓ 慶弔休暇や勤続年数に応じたりフレッシュ休暇の付与も

子育て支援 も充実

- ✓ 女性社員の産前産後休暇・育児休暇取得率100%
- ✓ 産後パパ育休取得実績あり
- ✓ 職場復帰後は時短勤務も可

ノー残業デー

- ✓ 毎週水曜は社内放送で定時退社を促進

独自の 表彰制度

- ✓ 業務実績や業務外の貢献などに対して表彰
- ✓ 勤続年数に応じた表彰も実施（5年ごと）

交流促進の 取り組み

- ✓ 忘年会、社員旅行、BBQあり
- ✓ 若手社員による社内広報誌「みみか」発行
- ✓ 社内クラブ活動あり

数字

で見る! ミカミの働き方

入社3年以内
新入社員定着率

2025年
1月時点

100%

有給休暇取得率

84.2%

2023年度
実績

2023年度
実績

月平均残業時間

15時間
40分

業界平均と比べると?

月平均残業時間



年間所定休日



社員平均年齢



※建設コンサルタント業界の平均値との比較
ミカミの実績値は2023年度実績
業界平均は『令和6年度建設コンサルタント白書』を参照



業界平均と比べると休みが多く、残業時間も短いことが特徴です! ベテラン社員だけでなく、20代～30代の若手社員も元気に活躍しています♪

総務担当

ここが気になる!? Q & A

Q. 建設コンサルタント業界、まちづくりコンサルタント業界のやりがいは何ですか？

A. 分野によってそれぞれニュアンスは異なりますが、地域住民が快適に過ごせる魅力あるまちをつくること、地図に残る仕事ができることがやりがいと言えます。

Q. 大手のコンサルタントと比較してミカミはどのような特徴がありますか？

A. 大手のコンサルタントは全国各地の大規模プロジェクトを手掛ける一方で、ミカミは地域密着型のプロジェクトを手掛け、きめ細やかなサービスを提供します。また、大手は個々の技術者が専門分野に特化しますが、ミカミの技術者は幅広い分野に対応しています。

Q. 学歴は採用時に関係がありますか？

A. 学歴が採用やその後の昇進の優劣に関係することはありません。

Q. 新卒採用で求める人物像はありますか？

A. 入社後の成長を重視しますので、主体的に考え、一方でチームワークを尊重し、資格の取得を含めて積極的に学ぶ姿勢がある方を理想としています。

Q. 入社前に取得しておいた方がいい資格はありますか？

A. 技術士第一次試験（技術士補）や測量士補は実務経験不要で受験できるのでおすすめです。技術士補は理系4年制大学卒業程度の難易度となっていますが、文系の方でも入社後にサポートを受けながら勉強し、合格しています。

Q. 資格取得のための具体的なサポートはどのようなものがありますか？

A. 社内の有資格者を講師とする勉強会を実施しています。合わせて、主な費用（試験対策講習会参加費・受験料・資格登録料・試験会場までの交通費）は会社で負担します。また、一部の資格は取得時に報奨金を授与しています。

Q. 繁忙期はありますか？

A. 行政の年度末（2～3月）が、繁忙期となります。

Q. 若手社員（20代）はどのくらいいますか？

A. 全社員のおよそ3分の1が20代です。

Q. 家賃補助はありますか？

A. 勤務地からご実家までの距離が50km以上離れている方が、勤務地周辺に住宅を借りた場合に、入社日から3年間は家賃の半額（上限30,000円）を補助します。

Q. 採用プロセスはどうなっていますか？

A. WEBでの適性検査と、面接が2回となります。詳しくは募集要項又はHPをご確認ください。

Q. 内定後のフォローはありますか？

A. 懇親会や実務体験、現場見学、入社前説明会など複数回のフォローアップを予定しております。また、ビジネスマナーに関する冊子を使った在宅での研修も行います。

ホームページ



その他の詳細は会社説明会にて！

株式会社ミカミ 本社

〒311-4153 茨城県水戸市河和田町 4471-45

tel. 029-257-1234（代表） E-mail : info@mikami-web.co.jp

<https://www.mikami-web.co.jp/>

東北支店

〒983-0045 宮城県仙台市宮城野区宮城野 1-12-15 松栄宮城野ビル 301

マイナビページ

